

ID-800 の設定 (つづき)



写真1-7 次に自局コールサイン設定を呼び出す (SET LOCK キー押し)



写真1-8 自局コールサインを入力する項目は二つある
先に出た項目にコールサイン部分のみを入れる



写真1-9 次に出た項目には移動先表記などを入れる
これは省略可。設定が完了したらディスプレイ下にあるどれかのキーを押すと戻る



写真1-10 誤った設定例 (ディスプレイの幅が不足しているため右へスクロールさせている)
移動先表記などの「/1」はコールサインの後に続けないこと

IC-U1 の設定



写真1-11 IC-U1/V1で自局コールサイン (例としてJA3VAP/1)を設定する
まずオプションセット・モード (SET TONE ホット長押し) で自局コールサイン設定を呼び出す



写真1-12 自局コールサインにコールサイン部分のみを入れる



写真1-13 ディスプレイの幅が不足しているが▲キーで文字がスクロールする



写真1-14 誤った設定例(スクロールさせた右端)
移動先表記などの「/1」はコールサインの後に続けないこと



写真1-15 IC-U1/V1の場合は移動先表記などを設定するため専用の設定(myS)があるのでこれ呼び出す
取扱説明書に「自局のコールサイン(2nd)」と記載されている



写真1-16 mySを呼び出して正しく設定した例
これは省略可。設定が完了したらSET TONEキーを短く押すと戻る

ID-91 の設定



写真1-17 ID-91で自局コールサイン(例として JA3VAP/1)を設定する
設定に先立ち、MAINバンドを「Bバンド」にする必要がある。DVモードはBバンドのみ動作するため必要な操作である。なおここで表現する「Aバンド」「Bバンド」とは周波数帯を意味するのではなく、二つあるVFO AとVFO Bの切り替えと考えたほうが理解しやすい。Bバンドに設定するにはMAINキーを押し周波数表示の左端の表示を確認する



写真1-18 自局コールサインはMENUキーを短く押すとMENUが出る
このキーは長押しすると操作ロックとなるので注意。操作ロックを解除するには、再び長押しする



写真1-19 CALL SIGNはMENUの一番上にあるので、→キー(数値キー6と兼用)で選択



写真1-20 自局コールサインはMYの項目になる
↓キー(数値キー8と兼用)ですすめ、→キーで選択



写真1-21 自局コールサインは6個までメモリーできる
例にはM01とあるので1ch目に記憶しようとしている。→キーで入力すすむ



写真1-22 コールサイン部分のみを入れる